

令和8年6月吉日

事業所 各位

太田市立太田高等学校
校長 毒島 健一

令和9年度インターンシップ学習および企業連携プログラムの協力企業の募集について

向暑の候、貴社におかれましては、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校では「未来を拓く生徒」の育成を教育目標に掲げ、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指しております。そのために、総合的な探究の時間「創造未来探究」を通じ、生徒が地域社会の課題に主体的に向き合い、課題解決に取り組む力を育成しているところです。その一環として、本校では地元企業の皆様と連携し、以下の2つの学習活動を展開しております。

- ① インターンシップ学習
- ② 企業連携プログラム (CCP)

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただき、令和9年度における学校連携に関する意向調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。誠に恐れ入りますが、8月31日までに、下記URLまたはQRコードよりご回答いただけますと幸甚に存じます。

なお、ご協力いただける企業様におかれましては、各事業の詳細を12月を目途に改めてご案内申し上げます。

①インターンシップ学習の概要

- (1) 目的 社会との繋がりを深め、学校では得られない様々な社会経験を積むことで、生徒たちに以下に記載の力を育てていく。
- (2) 期間 令和9年12月 2日間
- (3) 対象 太田市立太田高等学校1学年生徒
- (4) 実施方法 現地でのインターンシップを原則としております。

～ インターンシップ学習を通じて生徒に経験させたいこと ～

「①課題解決力 ②多面的多角的視点、システム思考 ③勤労観や職業観、将来設計能力」の育成を目指しているため、事例として次の(1)～(3)のような内容が想定されます。なお、事例通りではなく、各事業所様で実施可能な取り組みを行っていただいております。

- (1) 経営者（リーダー）インタビュー
経営理念について、事業所が地域や社会に果たそうとしていること（解決したい課題）、事業開始のきっかけ、社会創りと事業ビジョンの関わり、働き甲斐など。
- (2) 社員インタビュー
企業決定のきっかけ、社会創りと事業ビジョンの関わり、働き甲斐など。
- (3) 業務同行・就業体験
担当社員と業務における行動を共にする。実際に業務を体験する。
業務に支障のない範囲内で、社内会議等に参加するなど。

② 企業連携プログラム（CCP）の概要

- (1) 目的 企業や地域が抱える課題を高校生と企業が一緒に試行錯誤しながら、解決に向けて行動する。
- (2) 授業 教科名：創造未来探究（総合的な探究の時間）
実施日時：毎週火曜日 7時間目（15:30～16:20）
- (3) 連携期間 令和9年4月～令和10年3月
- (4) 対象生徒 令和9年度 商業科2学年生徒
- (5) 活動場所 本校各教室

～ 主な活動内容 ～

月	内容
4月～7月	企業学習、企業訪問、課題解決に向けた提案、課題解決に向けた計画
8月(夏休み)	夏休みミッション
9月	中間発表会
10月	百貨市(販売実習)に向けた準備のため、 一次活動休止
11月～1月	課題解決に向けた実践
2月～3月	最終発表会、レポート作成

- (1) 企業または業界が抱える課題、または地域社会の課題を題材とします。
- (2) 可能な範囲でご来校いただき、生徒の活動に対する助言・支援、意見交換、講義等にご協力いただきます。
- (3) 可能であれば、現場見学や社員交流の機会を設けていただきます。

<意向調査フォーム> 下記（QRコードまたはURL）よりアクセスして下さい。



<https://forms.gle/MZRDGLp8bphgV7Hx5>

※申込にアクセスができない場合は、本校インターンシップ担当職員へご連絡ください。

【お問い合わせ先】

担当：倉林 正 / 矢沼 秀貴（太田市立太田高等学校 資質能力開発部）

TEL：0276-31-3321 FAX：0276-32-3004

E-MAIL：t-00036@giga.otacity-hs.ed.jp